



文化乙丑再刻

石峯先生書畫

唐詩選

東都書肆

嵩山房藏

不詳翻印
凡思必究

書來之序為學也自多

文為也字也書也又之之之也詩能

究非一字能極極書能為多

一之也也少也也來流也及之

小井以因信也題也為學也名補也

梓之宗也嘗謂波詩能也

路之宗也嘗謂波詩能也

鈴木藏書

孫少亦以強自勿... 說好姪孫... 先人之志... 願履亦... 獲先...

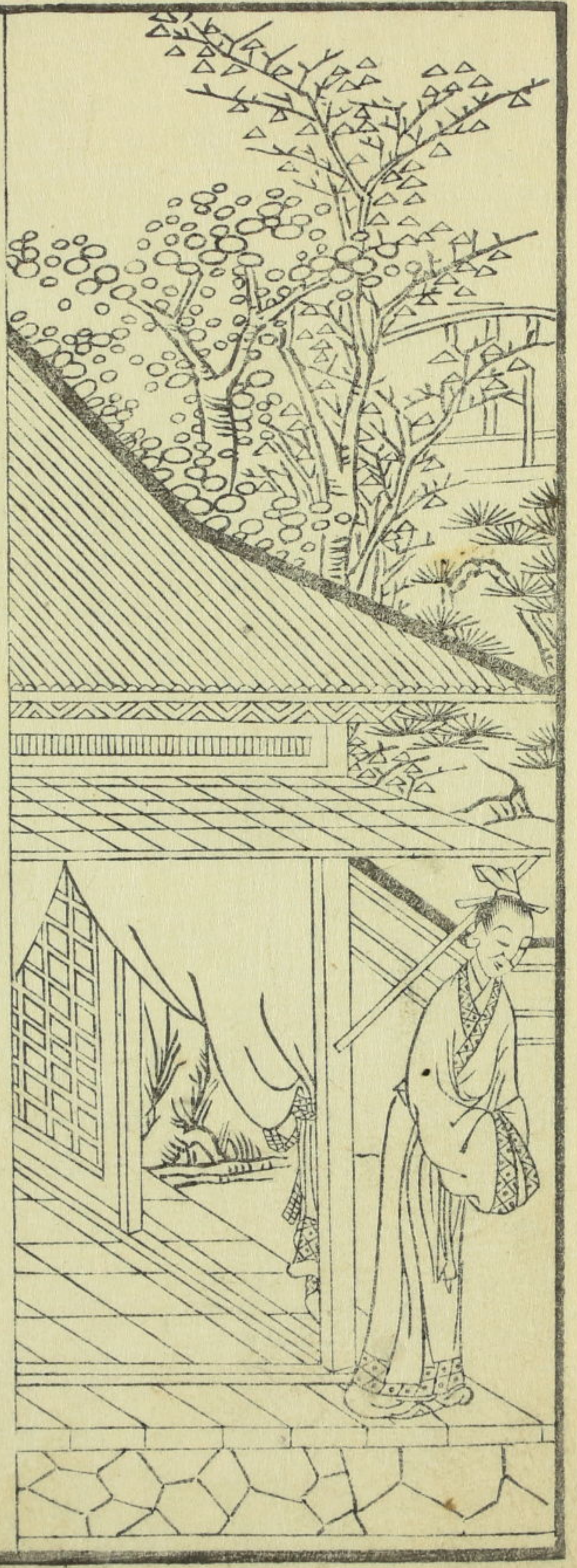
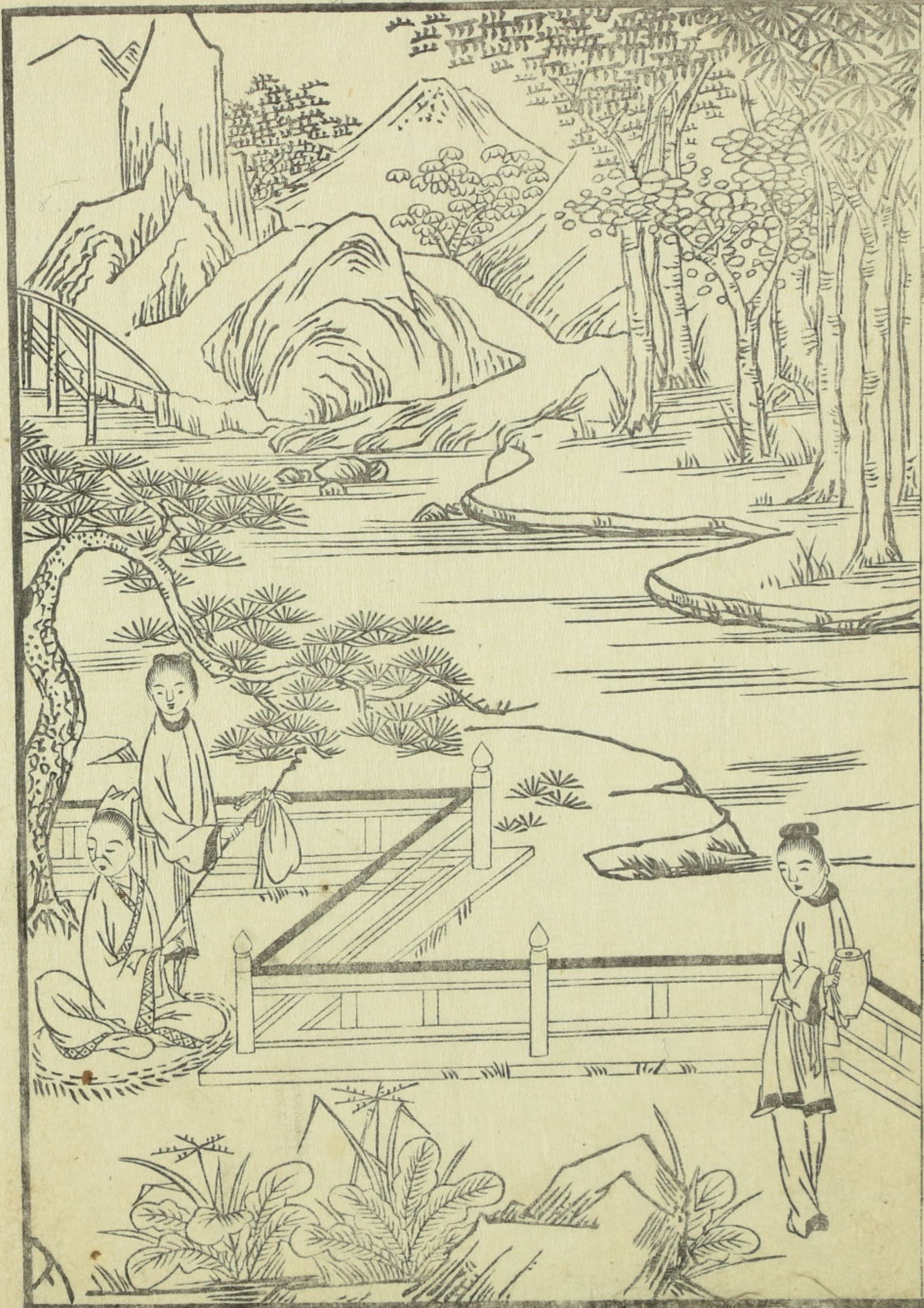
了... 願... 獲...



聲譽高千載
 文章冠七才
 唐詩選成後
 人認粹金來
 石峯橋貫畫并讚
 東嶽管忠俊書



石峯橋貫畫并讚
 東嶽管忠俊書

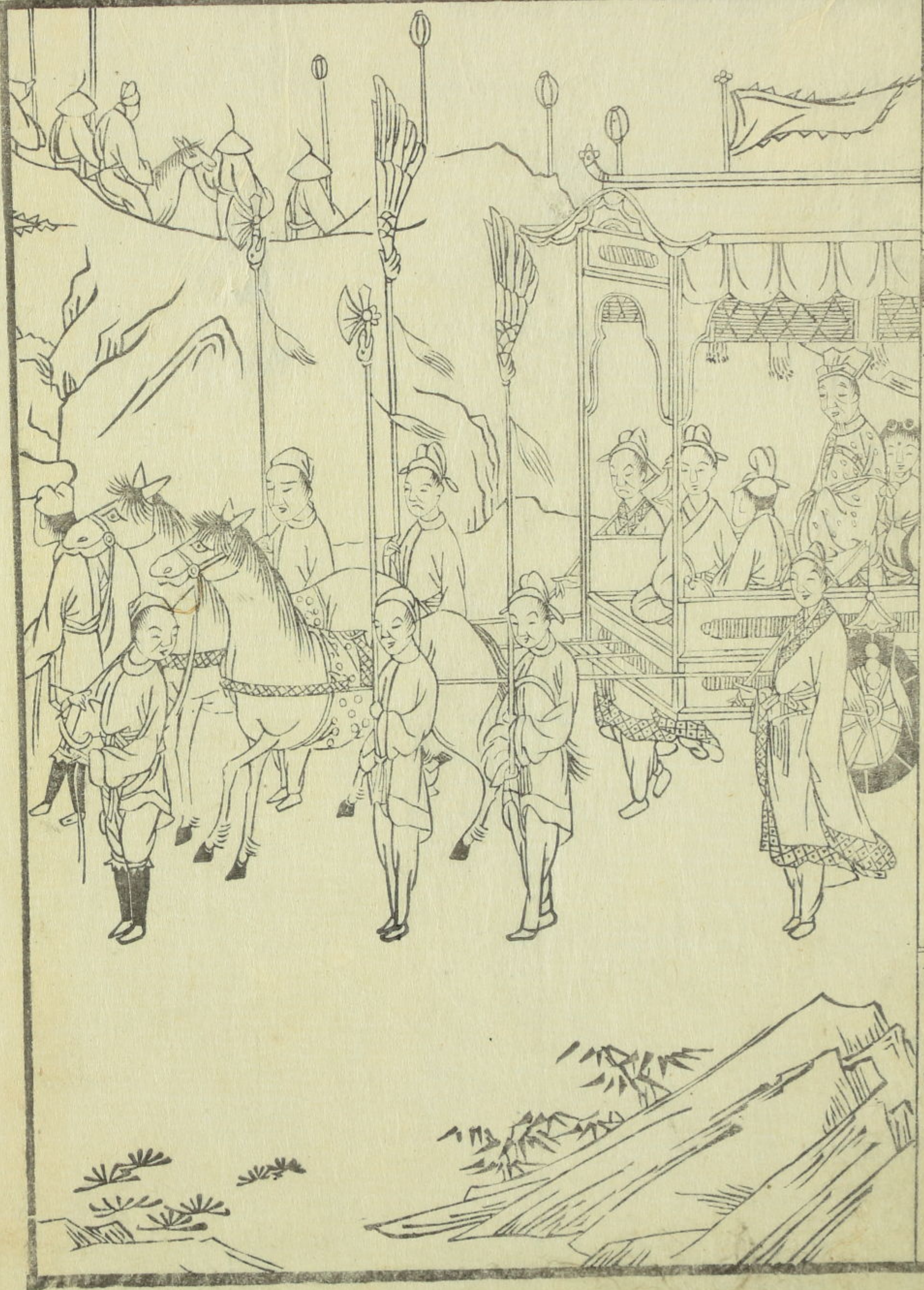


題袁氏別業

賀知章

主人不相識 偶坐為林泉
莫謾愁沽酒 囊中自有錢

主人不相識 偶坐為林泉 莫謾愁沽酒 囊中自有錢
○唐詩選廣解 事跡



贈喬侍御

陳子昂

漢庭榮巧宦雲閣薄邊功可憐驄
馬使白首為誰雄

久居位下... 友人の人の名ひすれ... ちてい... のち... の... こと... ハ... せん... せ...
久居位下... 友人の人の名ひすれ... ちてい... のち... の... こと... ハ... せん... せ...

唐詩選 卷一五言詩 四 嵩山處

南樓望廬嶺
 公國三巴遠
 登樓萬里
 昏傷



心江上客
 不是故鄉

此は心江上客の二句を以て、心江上客の
 心をさす。この二句は、心江上客の
 の心を、おのれをさす。心江上客の
 一の句は、心をさす。心江上客の
 け、心をさす。心江上客の
 ハは、心をさす。心江上客の
 毎は、心をさす。心江上客の
 の、心をさす。心江上客の
 な、心をさす。心江上客の
 ひ、心をさす。心江上客の
 る、心をさす。心江上客の
 あり、心をさす。心江上客の





汾上秋
 蘇頌
 秋風吹白
 雲
 里



渡河汾心
 孫逢
 秋聲
 不可

秋來ぬとめくさるるはなはな
 風のそよよそおとらうれぬと
 河と川と舟と舟と舟と舟と舟と
 秋風もあつちのそよよとあつち
 きたひのそよよとあつちのそよ
 切ひさぬのそよよとあつちのそよ
 けりてあつちのそよよとあつち
 はこのそよよとあつちのそよ
 たよりすくたうたうたう
 てこの秋の風のそよよとあつち
 ちかきとあつちのそよよとあつち
 ぬきとあつちのそよよとあつち

唐詩選画本 卷五 詩餘 七 嵩山房

蜀道後期

張翥

客心爭白日 身未生形朔程秋
風不待先至 洛陽殊



みやこより
まきののちへ
りしもあはれ
まらよりのか
いくはよりの
のりよりの秋



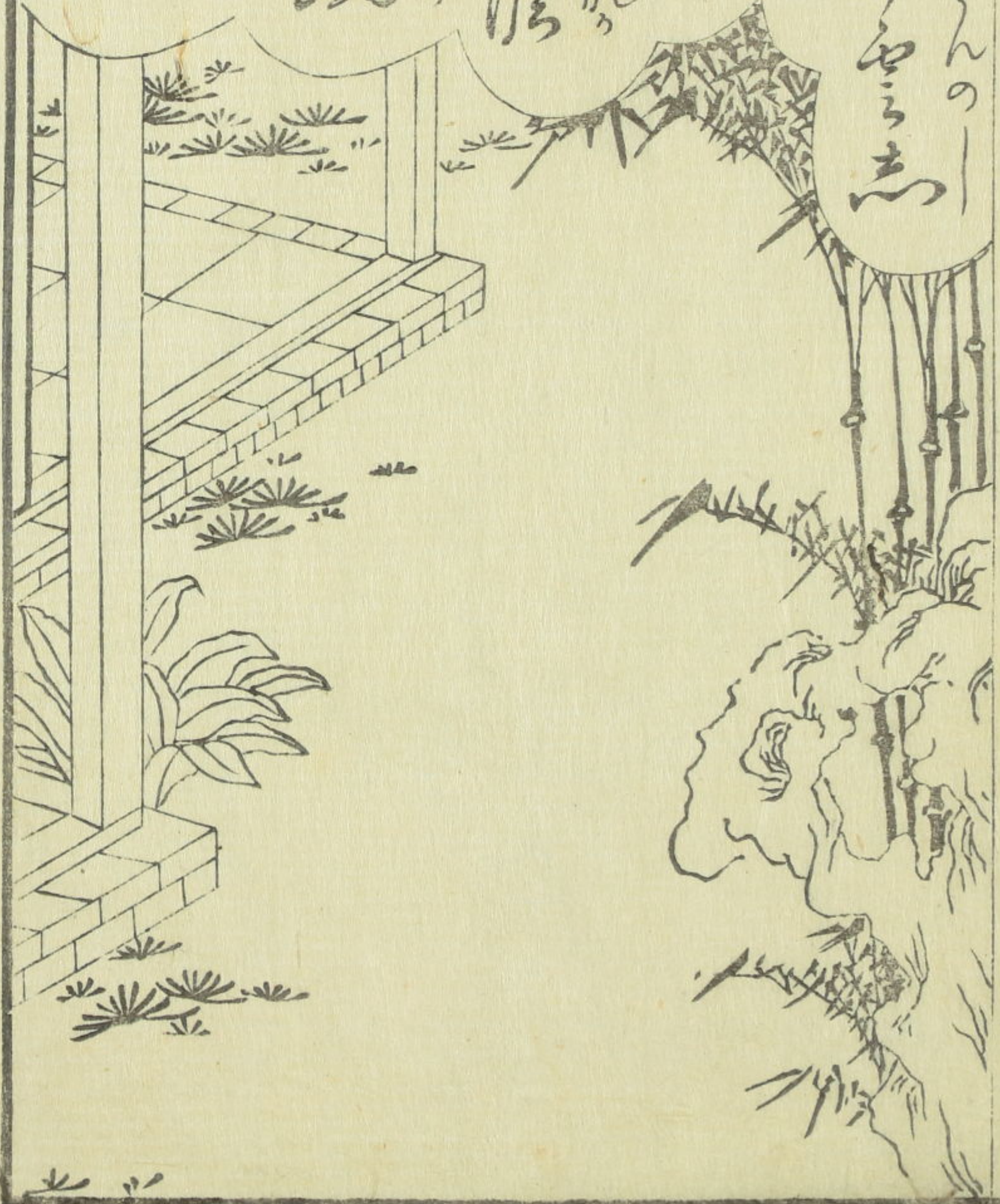
あはれちよ
まきののちへ
りしもあはれ
まらよりのか
いくはよりの
のりよりの秋

照鏡又白髪

張九齡

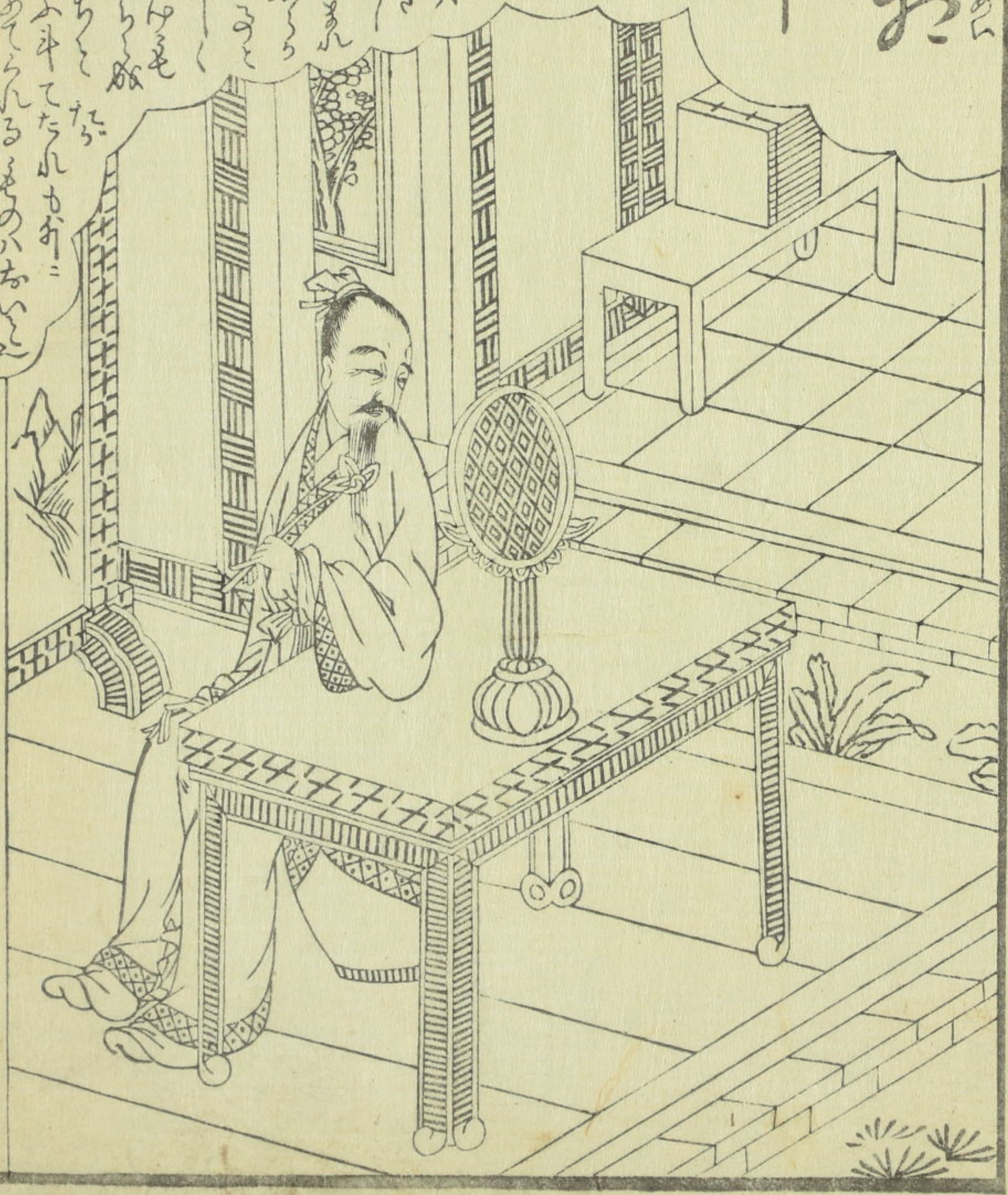
高僧古志
照鏡又白髪
張九齡

高僧古志
照鏡又白髪
張九齡



白お
懺

白お懺
懺



唐詩選集
卷一
五言絶句

同洛陽李少府觀永樂
公主入蕃
遜逃



邊地鶯花少

羊來朱

覺新美人

天上落龍



塞始應春

村 マヤ あ せん 香 み 空 けう 光 くわう 地 ち 之 の 霜 しも
あけて うらぶをのぞき せん げうを たれてくさをおのし こまやうを
 夢 あけて 以 うらぶをのぞき 望 せん 山 げうを 空 たれてくさをおのし 之 こまやうを 低 を 巧 を 思 を 故 を 尔 を



静 せい 夜 や
 李 り 白 はく

あまうふ夜はまの静けい
 を他る来のたいあり村ありハ
 初冬のまありりまらこおら
 うらうまらうくてりりまらり
 まらうらうらうらうらうらうら



あけて山のその静けい
 のまらうらうらうらうら
 てこまらうらうらうら
 らまらうらうらうら
 こまらうらうらうら
 らまらうらうらうら
 廣 くわう 解 げ
 ちり

たうくこめて身の老をな
けくさつ侍のさひあり
かきくさうれいさうさうさ
きやくさんよりのハニ子丈
もほうのさしやうさうさ
二のやうさうハハハハハ
まてゆてあうよ
かみの白ハ黒の
かつさうさうさ
うはかみの
ちくさうさ
さうさうさ
やうさうさ
さうさう
さう

唐詩選
廣解
車跡詩意
けいあり



車跡詩意

たうくこめて身の老をな
けくさつ侍のさひあり
かきくさうれいさうさうさ
きやくさんよりのハニ子丈
もほうのさしやうさうさ
二のやうさうハハハハハ
まてゆてあうよ
かみの白ハ黒の
かつさうさうさ
うはかみの
ちくさうさ
さうさうさ
やうさうさ
さうさう
さう

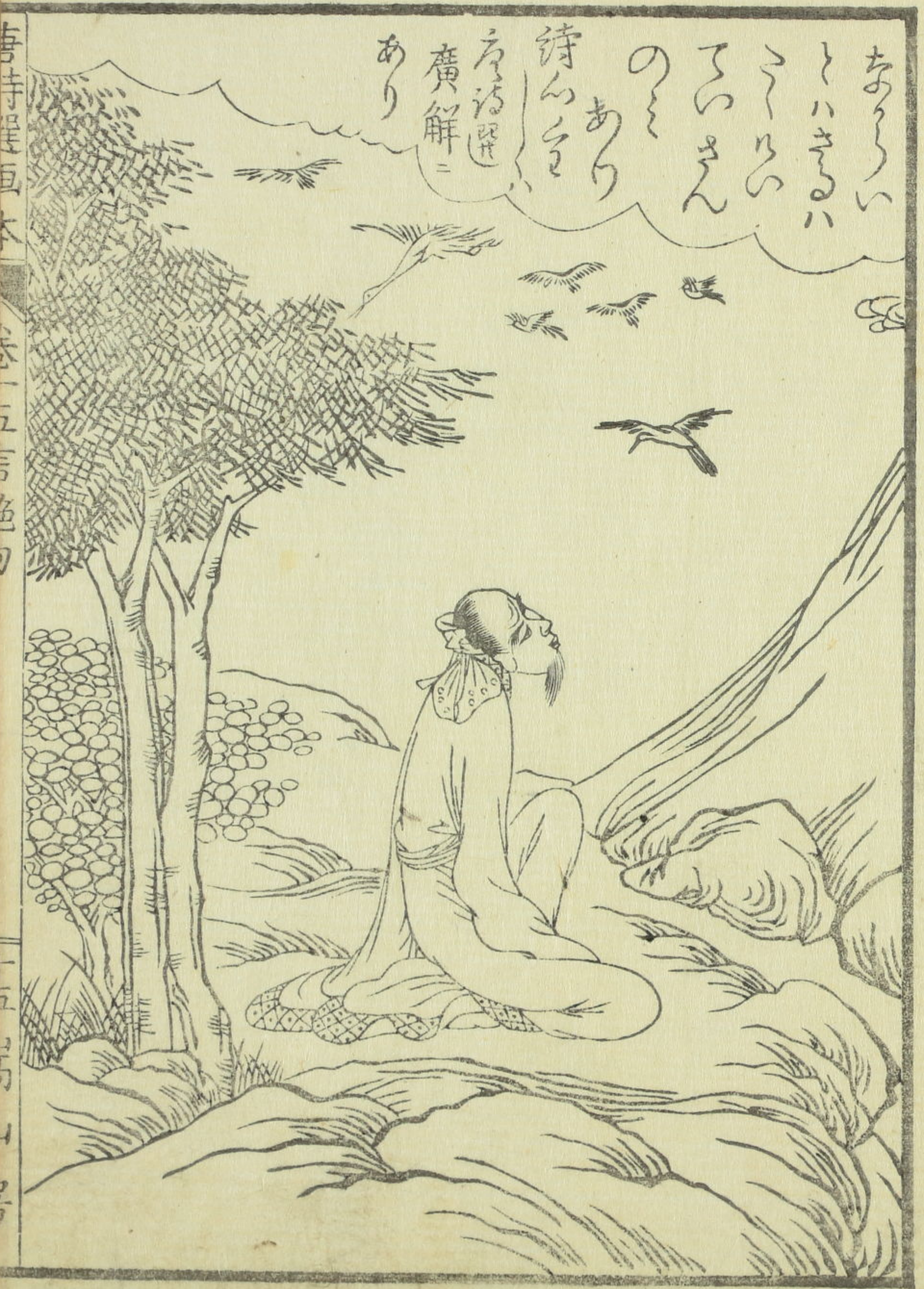
白髮三千丈
縁愁似個長
不知明鏡裏
何處得秋霜



獨坐
敬亭山

李白

あきくさ
たうくまひつ
くしこせん
むやうきそ
かんたうり
あひそそ
あひ



あきくさ
くハきまハ
くしこせん
の
あり
詩人
李白
廣解
あり

采芣苢 采芣苢 采芣苢

采芣苢 采芣苢 采芣苢

采芣苢 采芣苢 采芣苢

けいこの山よきうて山のけいこをえんてつらねる物なりんんんん
まもりのもまひさうりつらーひまもなうすーせちもさうりつらうてけいこ
も足すうりつてかんせのひまひーさゆへちもまももさうりつてあらう山ハも
とあらうのものまもも寂けふ劫たの山ハおえて山もまももあらうな
うらあうとあらうのなまひハけいこの山のまもなり

